

冬救急服仕様書

川越地区消防組合

本仕様書は川越地区消防組合にて購入する救急隊員用救急服の概要を規定するもので最低限本仕様書に記載の事項は厳守すること。又、本仕様書記載以外の部分に就いては、縫製一般常識を持ってあたること。

★品名 冬救急服

	品名	主材料	付属品	証明	購入数
1	冬救急服（上衣）	帝人（株） T85440 色番TS-01	肩反射・替衿 各1		14着
2	冬ズボン	日本毛織（株） SK-1 色番GR22			45本
3	個人名札章	フェロンGR 色番763			20枚
4	救命士名札章	フェロンGR 色番763			23枚
5	替襟				24枚
6					
7					
8					
9					
10					

★サイズ規格 別紙サイズ表（シャツ8サイズ・ズボン9サイズ・ジャケット11サイズ・ブルゾン4サイズ）の通りとする。

★各品目、購入数量のサイズ内訳については別紙のとおりとする。

条件

3cm間で地縫い11針以上、飾り13針以上、オーバーロック8針以上とする。

糸調子は上下とも、ツレ・タルミの無い様にし、返し針は完全にすること。

仕上げの際アイロンのコテズレ等は出さぬようにし優美に仕上げること。

1 冬救急服（上衣）{替衿・肩章反射付き}

型式

比翼仕立て・ファスナー付き・カッター衿・肩章付き・長袖カフス付き・左右胸蓋付きポケット・左袖ペン差し付き・裾馬乗り仕立て・替衿付きとする。

指定材料

表生地 帝人(株) T85440 色番TS-01 (準則通り)
 混紡率 表 ポリエステル100%
 裏 中空多孔形状ポリエステル70% 綿30%
 番手 経150デニール 緯33/2
 組織 ピッケ

	密度	経 1 2 0 本以上 (インチ間)・緯 7 7 本以上 (インチ間)
	質量	2 1 5 g/m ²
	染色堅牢度	耐光 4 級以上
	収縮率	縦横共 2 %以内
	その他	吸汗防汚剤 (練り込み)・導電性繊維
芯	衿・肩章・カフス	テトロン芯 (プレス接着)
釦	前立・肩章	ポリエステルたらい型 経 1 5 MM グレー色
	替衿取り付け用	ポリエステル平型 経 1 3 MM パール色
ファスナー	前立用	YKK 性コイル OPEN
	袖口	YKK 性コイル OPEN
面ファスナー	階級章止	面ファスナー (YKK 色番 5 7 6 番) 2 5 mm * 4 0 mm
	ポケット蓋止	面ファスナー (YKK 色番 5 7 6 番) 2 0 mm * 3 0 mm
	前立用	面ファスナー (YKK 色番 5 7 6 番) 2 0 mm * 2 5 mm
替衿地	綿・テトロン混紡ブロード	色相オフ白 (防汚加工処理済み)
反射布	3M トランスファーフィルム	白色
本縫糸	ポリエステル糸 5 0 番	
片布	白地に不滅インク印刷	

縫製方法

衿	衿は台衿付きとし、羽 (先巾約 6 7 mm) には芯を入れ周囲にコバステッチ施すこと。
衿台	台衿には指定の芯をいれ上前には横穴の釦穴を開け、下前には釦を取り付けること。また、衿台の内側には替え衿取り付け用の釦を 5 個縫いつけておくこと。
前立	前立て飾り縫いを施した比翼仕立てとし、比翼内に指定のファスナーを取り付けたファスナー開閉式とし、上前先端下側に面ファスナー (フック面) を取り付け、相方の面ファスナー (ループ面) を下前先端上側に 3 カ所取り付けすること。
胸ポケット	左右各 1 個雲型雨蓋 (横約 1 4 0 mm・中丈約 6 0 mm) 付きとし、蓋には指定の芯をいれ周囲にコバステッチを施すこと。ポケット (口巾約 1 3 5 mm・深さ約 1 4 5 mm) は箱襷付きとしコバミシンにて身頃に地縫いすること。また着用時左胸ポケットにペン差し用の仕切を地縫いし、蓋を縫いつける際ペン差し穴を設けること。
ポケット蓋止め	雨蓋とポケット止めは指定の面ファスナーにて止められる様にする。
手帳止めループ	着用時左胸ポケット雨蓋を取り付ける際手帳止めループを挟み込んで取り付けること。
ヨーク	肩ヨーク (中央巾約 1 0 0 mm) は二重仕立てとし、後身を挟み込んでコバステッチにて抑えること。
肩縫い	片倒しのくるみ縫いとしコバステッチにて抑えること。
脇縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いすること。(インターロックミシン可)
袖縫い	インターロックミシンとする。
袖付縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いすること。(インターロックミシン可)
袖及びカフス	ア. 袖は 1 枚袖とし、上袖縫いは地縫い片倒しし幅約 0. 5 cm の飾りステッチとする。 イ. 上袖縫い目先端に袖口から約 1 7 cm まで 1 6 cm のファスナーを表から 1 条ミシン縫いする。 ウ. 開き止まり部分よりカフス付け根まで水かきを縫い付ける。 エ. カフスは接着芯を貼り地縫い返しをし、幅約 0. 5 cm の飾りステッチをする。 オ. 袖はファスナー側に 3 本のヒダをとりカフスに挟み縫いし幅約 0. 5 cm の飾りステッチをする。
肩章	根元は袖縫いに縫い込み、先端は釦止めとした肩章 (巾約 4 5 mm) 付きとする。
背襷	後身をヨークに挟み込んで縫いつける際背襷 (深さ約 3 0 mm) を左右各 1 本設けヨーク下約 2 0 0 mm の所から裾までコバステッチにて地縫いすること。
脇マチ	運動量を確保するため、脇下にラグビーボール型のマチを取り付けること。
前身摘み	前身ポケット中央下にコバステッチにて抑えた摘みを付けること。
ペンライト 差し	着用時左上腕部ペンライト差し (口巾約 4 0 mm・深さ約 1 4 0 mm) をコバステ

替衿	ツチにて地縫いすること。 指定の材料に芯を張り、本体の衿よりやや大きめで衿台には本体の衿台内側へ取り付けた相方の釦と合うように釦穴を開けること。
肩章反射	指定の材料を使用して筒状（約55mm*約100mm）の肩章用反射布を仕立てること。また、縫い割の裁ち目は接着式反射布にて隠すこと。
階級章止め片布	着用時右胸ポケット中央上部に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。ポケット裏に縫いつけること。
サイズ札	衿台下に縫いつけること。
サイズ規格裾	別紙サイズ表のとおり。 三つ巻きで馬乗り付きとすること。
刺繍	着用地左胸ポケット中央上に共生地に「川越地区消防局」と「」内の内容を銀灰色糸にて刺繍したものを地縫いすること。
腕章止め	右上腕部（袖山より7cm下）に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。

2 冬ズボン

型式

パイプステムスラックス・腰帯付き・尻アウトポケットとする。

指定材料

表生地	日本毛織（株）SK-1色番GR22暗い灰色 混紡率 ポリエステル70% 毛 30% 番手 経2/52 緯2/52 組織 サクソニー 密度 経275本以上（10cm間）・緯255本以上（10cm間） 質量 220g/m ² 染色堅牢度 洗濯 4級以上 ・ 摩擦 4級以上 ・ 耐光 4級以上 収縮率 縦横共2%以内 その他 導電繊維入 ・ 撥水加工 ・ ストレッチ
腰裏	2段オペロン滑り止めマーベルト灰色
袋地	テトロン混紡灰色
前かん	金属製
ファスナー	YKK製ミトラ灰色
膝裏	ポリエステル製タフタ
釦	ポリエステル製
芯	テトロン芯（プレス接着）
帯芯	テトロン芯
本縫糸	ポリエステル糸50番
片布	白地に不滅インク印刷

縫製方法

脇ポケット	フォワードセットポケット（口巾約150mm）とし上下口には門を入れ、口の端には6mm飾り縫いを施すこと。ポケット深さは下門より約13cmから約15cmとする。
尻ポケット	口布付き箱襷アウトポケット（口巾約160mm・深さ約185mm）をコバステッチにて縫いつけること。
腰帯	帯幅3.5cm仕上がり寸法とし、芯地を入れ裏は指定のマーベルトとする。又、脇縫いを利用して、伸縮材を用いた左右各2.5cm以上のウェスト拡張が出来るアジャスターシステムを設ける。
ベルト通し	剣型の中50mmものを左右前身と後ろ中央の3カ所に縫いつけ、短冊型の中25mmのものをその間に付ける。剣型のものは、取付の際上部に運動量を持たせるた

	め浮して付けること。
小股	小股には門を入れること。
棒シック	袋地にて取り付けること。
脇縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け割縫いすること。
尻縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いを2重にし割縫いすること。(チェーンミシンであれば1本で可)
内股縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け割縫いすること。
腰癖	立体的に仕立てる為後ろ身左右に腰癖をとること。
タック	前身の左右センターに外倒しのタックを各1本とること。
前立	指定の芯を張り前立飾り縫いをしファスナーを隠し付けすること。
天狗	指定の芯を張り身頃と縫い合わせる際挟み込んでファスナーを取り付けること。
天狗の鼻	天狗の鼻は剣型の「ち掛け」とし先端に穴を開け、前立て裏に付けた相方の釦にて止められるようにすること。
膝裏	前身の腰帯下から膝下まで指定の膝裏を取り付けること。
裾	股下寸法は85cmのハーフ仕立てまたは、1cm単位ですくいミシンで裾上げすること。 ハーフ仕立ての場合はオーバーロックがかりをする。
片布	指定のものを袋地に縫いつけること。
サイズ札	マーベルトまたは片布下に取り付けること。
サイズ規格	別紙サイズ表のとおり。

3 個人名札章

生地は、フェロンGR色番763地にグレー糸で刺繍し、裏面にマジックテープ（オス・グレー色）を縫い付けること。形状は、別図のとおりとする。

*付属として、マジックテープ（メス・グレー色）を添付すること。

4 救命士名札章

生地フェロンGR色番763地に緑色糸で「救急救命士」及びグレー糸で氏名（別紙参照）を刺繍し、裏面にマジックテープ（オス・グレー色）を縫い付ける。

形状は、別図のとおりとする。

*付属として、マジックテープ（メス・グレー色）を添付すること。

5 その他

納入期限 令和8年11月30日（月）

納入場所 消防局総務課

納入方法 所属別に振り分けて納入すること。

その他 本仕様書に擬義が生じた場合は、本組合係員に連絡の上その指示によること。

救 急 服 サ イ ズ 表

1 男性用

(1) シャツ (冬長袖)

サイズ				
長袖	首廻	バスト	衿丈	着丈
M2 (AS)	39	102	75	80
L3 (AM)	40	107	78	80
L4 (YL)	40	107	81	80
LL4 (AL)	41	113	81	83
LL5 (YLL)	41	113	84	83
3L4 (BL)	43	120	81	83
3L5 (ALL)	43	120	84	83
VL5 (BLL)	44	128	84	85

(2) ズボン (冬)

サイズ	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号	10号
ウエスト	73	76	79	82	85	88	91	95	100
ハルト 下股上	25	25	26	26	26	27	28	29	30
わたり巾	33.0	33.5	34.0	35.0	36.0	36.5	37.0	38.0	38.5
裾口巾	23.0	23.5	24.0	24.0	24.5	25.0	25.0	25.5	25.5
股下	偶数cm単位にて調製 (ハーフは85cm、裾上げテープ添付)								

2 女性用

(1) シャツ (冬長袖)

サイズ	首	肩幅	着丈	袖丈	胸囲	カフス丈	半袖丈	半袖口
3号	34	39	70	54	92	24	23	35
5号	35	40	70	54	96	24	23	35
7号	36	41	72	55	100	25	23	36
9号	37	42	72	56	104	25	23	36
11号	38	43	75	57	108	26	24	37
13号	39	44	75	57	112	26	24	37
15号	40	44	75	57	116	27	24	37
17号	41	46	75	57	120	27	25	38
19号	42	48	75	57	124	27	25	38

(2) ズボン

サイズ	5号	7号	9号	11号	13号	15号	17号	19号
ウエスト	59	62	65	68	71	75	79	83
ヒップ	100	103	106	108	112	116	118	121
わたり	32	34	34.5	35.5	36.5	37	38	39
股上	27	27	27	27	27.5	27.5	27.5	27.5
股下	偶数cm単位にて調製 (ハーフは85cm・裾上げテープ添付)							

注) 股上はベルト下

3 替襟

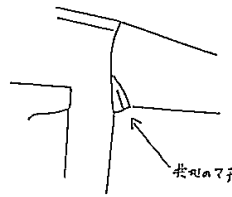
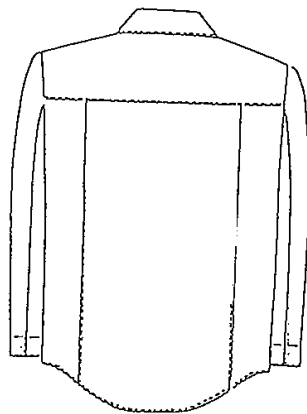
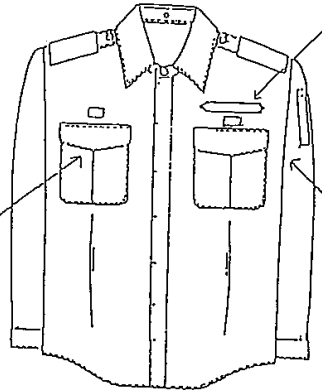
サイズ	首廻り
S	37
M	39
L	40
LL	41
3L	43
VL	44

① 冬救急服上衣

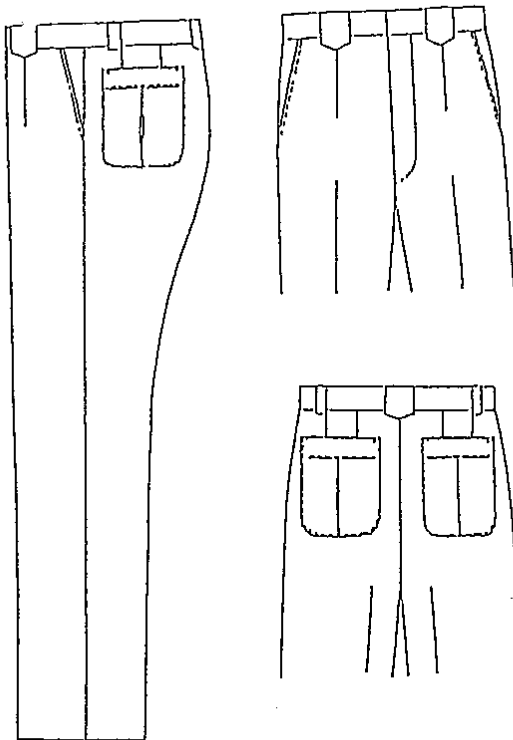
台布に（川越地区消防局）と
○内の文字を銀灰色にて刺
繍して縫い付けること。

胸ポケットは、マジ
ックテープにて止め
られるようにするこ
と。

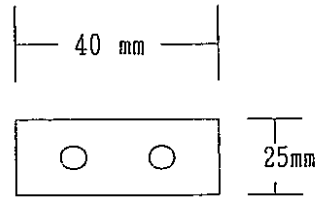
脇の下には、運動量
を持たせるためラグビー
ボール型のマチを設け
ること。



② 冬救急服ズボン

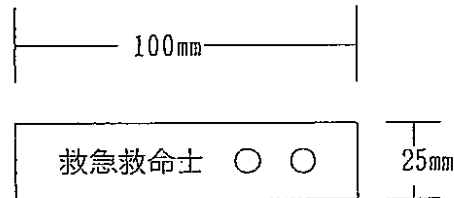


③ 個人名札章



文字の大きさ12mm

④ 救急救命士名札章



文字の大きさ12mm

夏 救 急 服 仕 様 書

川 越 地 区 消 防 組 合

本仕様書は川越地区消防組合にて購入する救急隊員用救急服の概要を規定するもので最低限本仕様書に記載の事項は厳守すること。又、本仕様書記載以外の部分に就いては、縫製一般常識を持ってあたること。

★品名 夏救急服

	品名	主材料	付属品	証明	購入数
1	夏救急服（長袖）	日本毛織（株） F40000色番GR44	肩反射・替衿 各1		10着
2	夏救急服（半袖）	日本毛織（株） F40000色番GR44	肩反射・替衿 各1		20着
3	夏ズボン	日本毛織（株） SK-2 色番GR22			78本

条件

3cm間で地縫い11針以上、飾り13針以上、オーバーロック8針以上とする。
糸調子は上下とも、ツレ・タルミの無い様にし、返し針は完全にすること。
仕上げの際アイロンのコテズレ等は出さぬようにし優美に仕上げること。

1 夏救急服（長袖）{替衿・肩章反射付き}

型式

比翼仕立て・ファスナー付き・カッター衿・肩章付き・長袖カフス付き・左右胸蓋付きポケット・左袖ペン差し付き・裾馬乗り仕立て・替衿付きとする。

指定材料

表生地	日本毛織(株) F40000 色番GR44 明るい青みの灰色
	混紡率 表 ポリエステル70%
	毛 30%
	番手 経2/60 緯150デニール双糸
	組織 トロピカル（平織り）
	染色堅牢度 洗濯 4級以上 ・ 摩擦 4級以上 ・ 耐光 4級以上
	収縮率 縦横共2%以内
芯	衿・肩章・カフス テトロン芯（プレス接着）
釦	前立・肩章 ポリエステルたらい型 経15MM グレー色
	替衿取り付け用 ポリエステル平型 経13MM パール色
ファスナー	前立用 YKK性コイルOPEN
	袖口 YKK性コイルOPEN
面ファスナー	面ファスナー（YKK色番576番）
	階級章止 25mm*40mm
	ポケット蓋止 20mm*30mm
	前立用 20mm*25mm
	名札章止 救急救命士用 25mm*100mm
	その他隊員用 25mm*40mm
	腕章止 別紙仕様書の腕章（ワッパン）と同サイズ
背メッシュ	ポリエステル製メッシュ灰色
替衿地	綿・テトロン混紡ブロード 色相オフ白（防汚加工処理済み）
反射布	3Mトランスファーフィルム 白色

本縫糸	ポリエステル糸 50番
片布	白地に不滅インク印刷
縫製方法	
衿	衿は台衿付きとし、羽（先巾約67mm）には芯を入れ周囲にコバステッチ施すこと。
衿台	台衿には指定の芯をいれ上前には横穴の釦穴を開け、下前には釦を取り付けること。また、衿台の内側には替え衿取り付け用の釦を5個縫いつけておくこと。
前立	前立て飾り縫いを施した比翼仕立てとし、比翼内に指定のファスナーを取り付けたファスナー開閉式とし、上前先端下側に面ファスナー（フック面）を取り付け、相方の面ファスナー（ループ面）を下前先端上側に3カ所取り付けすること。
胸ポケット	左右各1個雲型雨蓋（横約140mm・中丈約60mm）付きとし、蓋には指定の芯をいれ周囲にコバステッチを施すこと。ポケット（口巾約135mm・深さ約145mm）は箱襷付きとしコバミシンにて身頃に地縫いすること。また着用時左胸ポケットにペン差し用の仕切を地縫いし、蓋を縫いつける際ペン差し穴を設けること。
ポケット蓋止め	雨蓋とポケット止めは指定の面ファスナーにて止められる様にする。
手帳止めループ	着用時左胸ポケット雨蓋を取り付ける際手帳止めループを挟み込んで取り付けること。
ヨーク	肩ヨーク（中央巾約100mm）は二重仕立てとし、後身を挟み込んでコバステッチにて抑えること。
肩縫い	片倒しのくるみ縫いとしコバステッチにて抑えること。
脇縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いすること。（インターロックミシン可）
袖縫い	インターロックミシンとする。
袖付縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いすること。（インターロックミシン可）
袖及びカフス	ア. 袖は1枚袖とし、上袖縫いは地縫い片倒しし幅約0.5cmの飾りステッチとする。 イ. 上袖縫い目先端に袖口から約17cmまで16cmのファスナーを表から1条ミシン縫いする。 ウ. 開き止まり部分よりカフス付け根まで水かきを縫い付ける。 エ. カフスは接着芯を貼り地縫い返しをし、幅約0.5cmの飾りステッチをする。 オ. 袖はファスナー側に3本のヒダをとりカフスに挟み縫いし幅約0.5cmの飾りステッチをする。
肩章	根元は袖縫いに縫い込み、先端は釦止めとした肩章（巾約45mm）付きとする。
背メッシュ	後身をヨークに挟み込んで縫いつける際背襷部をヨーク下から約200mm切裂きメッシュを取り付ける2重構造とすること。またヨーク下約200mmの所から裾までコバステッチにて地縫いすること。
脇メッシュ	通気性を確保するため脇下に3角型のメッシュを取り付けること。
前身摘み	前身ポケット中央下にコバステッチにて抑えた摘みを付けること。
ペンライト 差し	着用時左上腕部ペンライト差し（口巾約40mm・深さ約140mm）をコバステッチにて地縫いすること。
替衿	指定の材料に芯を張り、本体の衿よりやや大きめで衿台には本体の衿台内側へ取り付けられた相方の釦と合うように釦穴を開けること。
肩章反射	指定の材料を使用して筒状（約55mm*約100mm）の肩章用反射布を仕立てること。また、縫い割の裁ち目は接着式反射布にて隠すこと。
階級章止め	着用時右胸ポケット中央上部に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。
名札章止め	着用時左胸ポケット中央上部に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。
片布	ポケット裏に縫いつけること。
サイズ札	衿台下に縫いつけること。
サイズ規格	別紙サイズ表のとおり。
裾	三つ巻きで馬乗り付きとすること。
刺繍	着用時左胸ポケット中央上に共生地に「川越地区消防局」と「」内の内容を銀灰色糸にて刺繍したものを地縫いすること。

腕章止め 右上腕部（袖山より7cm下）に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。

2 夏救急服（半袖）〔替衿・肩章反射付き〕

型式

比翼仕立て・ファスナー付き・カッター衿・肩章付き・半袖・左右胸蓋付きポケット・左袖ペン差し付き・裾馬乗り仕立て・替衿付きとする。

指定材料

表生地	日本毛織(株)F40000 色番GR44 明るい青みの灰色 混紡率 表 ポリエステル70% 毛 30% 番手 経2/60 緯150デニール双糸 組織 トロピカル（平織り） 染色堅牢度 洗濯 4級以上 ・ 摩擦 4級以上 ・ 耐光 4級以上 収縮率 縦横共2%以内 その他 吸汗防汚剤（練り込み） ・ 導電制繊維
芯	衿・肩章・カフス テトロン芯（プレス接着）
釦	前立・肩章 ポリエステルたらい型 経15MM グレー色。 替衿取り付け用 ポリエステル平型 経13MM パール色
前ファスナー	前立用 YKK性コイルOPEN
面ファスナー	面ファスナー（YKK色番576番） 階級章止 25mm*40mm ポケット蓋止 20mm*30mm 前立用 20mm*25mm 名札章止 救急救命士用 25mm*100mm その他隊員用 25mm*40mm 腕章止 別紙仕様書の腕章（ワッパン）と同サイズ
背メッシュ	ポリエステル製メッシュ灰色
背メッシュ	ポリエステル製メッシュ灰色
替衿地	綿・テトロン混紡ブロード 色相オフ白（防汚加工処理済み）
反射布	3Mトランスファーフィルム 白色
本縫糸	ポリエステル糸50番
片布	白地に不滅インク印刷

縫製方法

衿	衿は台衿付きとし、羽（先巾約67mm）には芯を入れ周囲にコバステッチ施すこと。
衿台	台衿には指定の芯をいれ上前には横穴の釦穴を開け、下前には釦を取り付けること また、衿台の内側には替え衿取り付け用の釦を5個縫いつけておくこと。
前立	前立て飾り縫いを施した比翼仕立てとし、比翼内に指定のファスナーを取り付けた ファスナー開閉式とし、上前先端下側に面ファスナー（フック面）を取り付け、相 方の面ファスナー（ループ面）を下前先端上側に3カ所取り付けすること。
胸ポケット	左右各1個雲型雨蓋（横約140mm・中丈約60mm）付きとし、蓋には指定の 芯をいれ周囲にコバステッチを施すこと。ポケット（口巾約135mm・深さ約1 45mm）は箱襷付きとしコバミシンにて身頃に地縫いすること。また着用時左胸 ポケットにペン差し用の仕切を地縫いし、蓋を縫いつける際ペン差し穴を設けるこ と。
ポケット蓋止め	雨蓋とポケット止めは指定の面ファスナーにて止められる様にする事。
手帳止めループ	着用時左胸ポケット雨蓋を取り付ける際手帳止めループを挟み込んで取り付けるこ と。

ヨーク	肩ヨーク（中央巾約100mm）は二重仕立てとし、後身を挟み込んでコバステッチにて抑えること。
肩縫い	片倒しのくるみ縫いとしコバステッチにて抑えること。
脇縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いすること。（インターロックミシ可能）
袖縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いすること。（インターロックミシ可能）
袖付縫い	脇縫いと合わせ、裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いすること。（インターロックミシ可能）
袖	袖は一枚袖とし、半袖とすること。
袖口	袖口は飾りカフス付きとする。
肩章	根元は袖縫いに縫い込み、先端は釦止めとした肩章（巾約45mm）付きとする。
背メッシュ	後身をヨークに挟み込んで縫いつける際背襞部をヨーク下から約200mm切裂きメッシュを取り付ける2重構造とすること。またヨーク下約200mmの所から裾までコバステッチにて地縫いすること。
脇メッシュ	通気性を確保するため脇下に三角型のメッシュを取り付けること。
前身摘み	前身ポケット中央下にコバステッチにて抑えた摘みを付けること。
替衿	指定の材料に芯を張り、本体の衿よりやや大きめで衿台には本体の衿台内側へ取り付けた相方の釦と合うように釦穴を開けること。
肩章反射	指定の材料を使用して筒状（約55mm*約100mm）の肩章用反射布を仕立てること。また、縫い割の裁ち目は接着式反射布にて隠すこと。
階級章止め	着用時右胸ポケット中央上部に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。
名札章止め	着用時左胸ポケット中央上部に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。
片布	ポケット裏に縫いつけること。
サイズ札	衿台下に縫いつけること。
サイズ規格	別紙サイズ表のとおり。
裾	三つ巻きで馬乗り付きとすること。
刺繍	着用地左胸ポケット中央上に共生地に「川越地区消防局」と「」内の内容を銀灰色系にて刺繍したものを地縫いすること。
腕章止め	右上腕部（袖山より7cm下）に指定の面テープ（ループ面）を地縫いすること。

3 夏ズボン

型式

パイプシステムスラックス・腰帯付き・尻アウトポケットとする。

指定材料

表生地	夏救急帽地に同じ
腰裏	2段オペロン滑り止めマーベルト灰色
袋地	テトロン混紡灰色
前かん	金属製
ファスナー	YKK製ミトラ灰色
膝裏	ポリエステル製タフタ
釦	ポリエステル製
芯	テトロン芯（プレス接着）
帯芯	テトロン芯
本縫糸	ポリエステル糸50番
片布	白地に不滅インク印刷

縫製方法

脇ポケット	フォワードセットポケット（口巾約150mm）とし上下口には門を入れ、口の端には6mm飾り縫いを施すこと。ポケット深さは下門より約13cmから約15cmとする。
尻ポケット	口布付き箱襞アウトポケット（口巾約160mm・深さ約185mm）をコバステ

	ツチにて縫いつけること。
腰帯	帯幅3.5cm仕上がり寸法とし、芯地を入れ裏は指定のマーベルトとする。又、脇縫いを利用して、伸縮材を用いた左右各2.5cm以上のウェスト拡張が出来るアジャスターシステムを設ける。
ベルト通し	剣型の巾50mmものを左右前身と後ろ中央の3カ所に縫いつけ、短冊型の巾25mmのものをその間に付ける。剣型のは、取付の際上部に運動量を持たせるため浮して付けること。
小股	小股には門を入れること。
棒シック	袋地にて取り付けること。
脇縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け割縫いすること。
尻縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け地縫いを2重にし割縫いすること。(チェーンミシンであれば1本で可)
内股縫い	裁ち目にはオーバーロックミシンを掛け割縫いすること。
腰癖	立体的に仕立てる為後ろ身左右に腰癖をとること。
タック	前身の左右センターに外倒しのタックを各1本とること。
前立	指定の芯を張り前立飾り縫いをしファスナーを隠し付けすること。
天狗	指定の芯を張り身頃と縫い合わせる際挟み込んでファスナーを取り付けること。
天狗の鼻	天狗の鼻は剣型の「ち掛け」とし先端に穴を開け、前立て裏に付けた相方の釦にて止められるようにすること。
膝裏	前身の腰帯下から膝下まで指定の膝裏を取り付けること。
裾	股下寸法は85cmのハーフ仕立てまたは、1cm単位ですくいミシンで裾上げすること。 ハーフ仕立ての場合はオーバーロックがかりをする。
片布	指定のものを袋地に縫いつけること。
サイズ札	マーベルトまたは片布下に取り付けること。
サイズ規格	別紙サイズ表のとおり。

4 その他

納入期限	令和8年11月30日(月)
納入場所	消防局総務課
納入方法	所属別に振り分けて納入すること
その他	本仕様書に擬義が生じた場合は、本組合担当員に連絡の上その指示によること。

救 急 服 サ イ ズ 表

1 男性用

(1) シャツ

冬・夏長そで	夏半そで	首廻	バスト	衿丈	半袖丈	着丈
M 2	M	39	102	75	25	80
L 3	L	40	107	78	25	80
L 4				81		
LL 4	LL	41	113	81	26	83
LL 5				84		
3L 4	3L	43	120	81	26	83
3L 5				84		
VL 5	VL	44	128	84	26	85

(2)ズボン

サイズ	2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	9号	10号
ウエスト	73	76	79	82	85	88	91	95	100
ハム 下股上	25	25	26	26	26	27	28	29	30
わたり巾	33.0	33.5	34.0	35.0	36.0	36.5	37.0	38.0	38.5
裾口中	23.0	23.5	24.0	24.0	24.5	25.0	25.0	25.5	25.5
股下	1cm単位にて調製 (ハーフは85cm、裾上げテープ添付)								

2 女性用

(1) シャツ

サイズ	首	肩幅	着丈	袖丈	胸囲	カフス丈	半袖丈	半袖口
3号	34	39	70	54	92	24	23	35
5号	35	40	70	54	96	24	23	35
7号	36	41	72	55	100	25	23	36
9号	37	42	72	56	104	25	23	36

11号	38	43	75	57	108	26	24	37
13号	39	44	75	57	112	26	24	37
15号	40	44	75	57	116	27	24	37
17号	41	46	75	57	120	27	25	38
19号	42	48	75	57	124	27	25	38

(2) ズボン

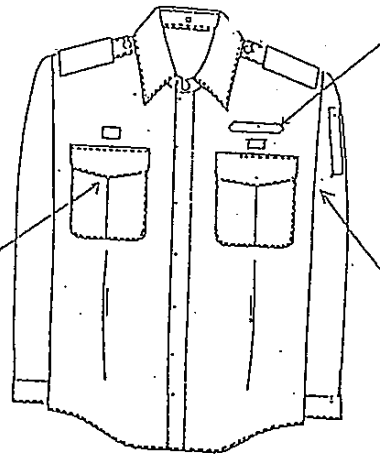
サイズ	5号	7号	9号	11号	13号	15号	17号	19号
ウエスト	59	62	65	68	71	75	79	83
ヒップ	100	103	106	108	112	116	118	121
わたり	32	34	34.5	35.5	36.5	37	38	39
股上	27	27	27	27	27.5	27.5	27.5	27.5
股下	1cm単位にて調製 (ハーフは85cm・裾上げテープ添付)							

注) 股上はベルト下

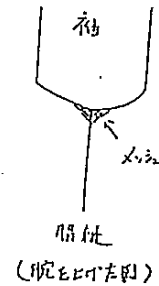
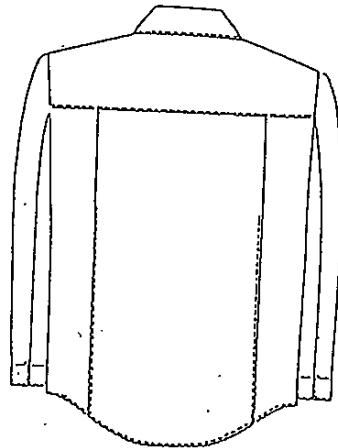
① 夏救急服上衣（長袖）

台布に（川越地区消防局）と
○内の文字を銀灰色系にて
刺繍して縫い付けること。

胸ポケットは、マジ
ックテープにて止め
られるようにするこ
と。



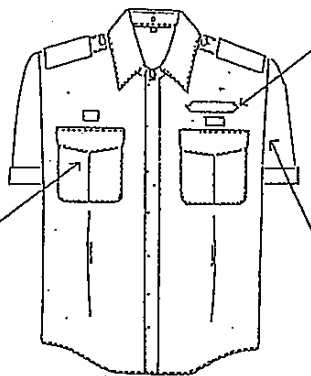
脇の下には、通気性の
良いように三角型のメ
ッシュを設けること。



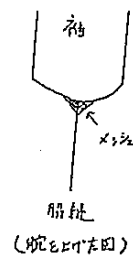
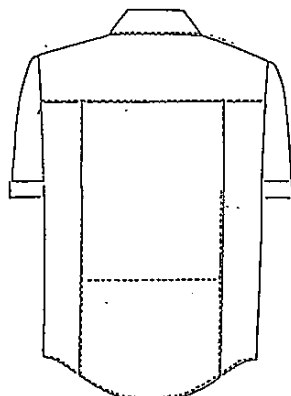
② 夏救急服上衣（半袖）

台布に（川越地区消防局）と
○内の文字を銀灰色系にて
刺繍して縫い付けること。

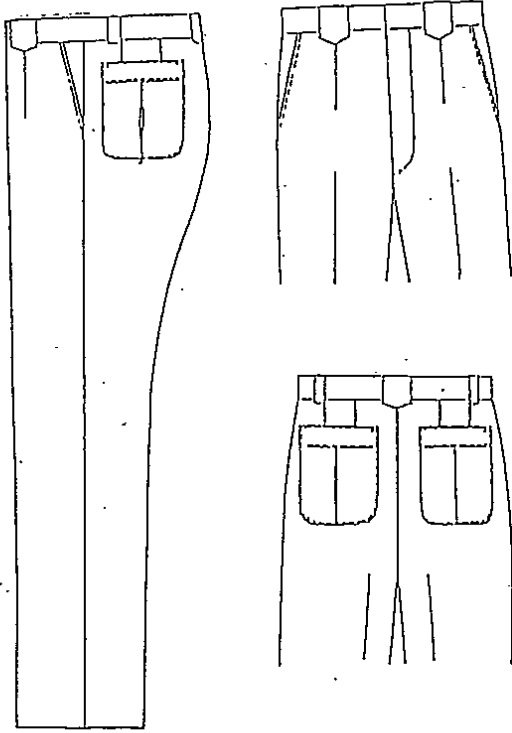
胸ポケットは、マジ
ックテープにて止め
られるようにするこ
と。



脇の下には、通気性の
良いように三角型のメ
ッシュを設けること。



③ 夏救急服ズボン



救急服用ベルト仕様書

川越地区消防組合

本仕様書は川越地区消防組合にて購入する救急隊員用救急服の概要を規定するもので最低限本仕様書に記載の事項は厳守すること。又、本仕様書記載以外の部分に就いては、縫製一般常識を持ってあたること。

★品名 救急服用ベルト

	品名	主材料	付属品	証明	購入数
1	救急服用ベルト	ローラーバックル TK式			30本

1 指定材料

反射布 3Mトランスファーフィルム
くるみ皮 合成皮革艶あり白色
バックル 消防章入りクロームメッキローラーバックル
先金 金属製クロームメッキ

2 形状

反射布を合成皮革でくるみ端にバックルと先金を取り付ける。

3 その他

4 納入期限 令和8年11月30日(月)

5 納入場所 消防局総務課

6 納入方法 所属別に振り分けて納入すること。

7 その他 本仕様書に擬義が生じた場合は、本組合係員に連絡の上その指示によること。